

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	セントラル・パーク こはま		
○保護者評価実施期間	R8年2月1日 ～ R8年2月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	R8年2月1日 ～ R8年2月28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの特性や状況に応じた個別支援計画を作成し、計画に基づいた支援が行われていること。	アセスメントや日々の行動観察を基に個別支援計画を作成し、職員間で共有しながら支援を行っている。	定期的なモニタリングや職員間の情報共有を継続し、支援の質の向上を図る。
2	職員間での情報共有や連携が図られ、チームで支援を行う体制が整っていること。	支援開始前後に職員間で打合せを行い、支援内容の確認や振り返りを行っている。また支援記録を作成し支援改善に活かしている。	支援記録や振り返り内容をより活用し、支援方法の検証と改善を継続する。
3	保護者との情報共有が行われ、安心して利用できる環境が整っていること。	日頃から保護者とこどもの状況を伝え合い、支援内容について共通理解を図っている。	保護者との相談機会を確保し、家庭との連携をさらに強化していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこどもとの交流機会が十分ではないこと。	地域交流の機会を設ける取り組みが十分に実施できていないため。	地域資源の活用や地域イベントへの参加などを通じて交流機会の創出を検討する。
2	保護者同士の交流機会が少ないこと。	保護者会等の開催機会が少ないため。	保護者同士の交流機会の提供について開催方法等を検討する。
3	家族支援プログラムの機会が十分ではないこと。	家族支援プログラムや研修等の実施機会が限られているため。	保護者向けの情報提供や相談支援の充実を図る。